

潮 か ぜ

まちづくりニュース 第 6 号

平成14年2月 浜町・芦崎・新川地区住環境整備協議会発行

事務局 (長岡治次)

097-534-2863

大分市都市計画部都市整備課市街地整備係編集

097-534-6111 (内線1842)

はじめに

11月14日から11月26日の期間に、浜町北、浜町東、芦崎、新川西、新川町1・2丁目において市とまちづくり協議会が協働でまちづくり懇談会を開催しました。11月の寒い中、約150名の方が足を運んでくれました。まちづくりニュース第6号では、「まちづくり懇談会の結果報告」を主な内容としてお伝えします。

○懇談会の様子(みなさん真剣です!!)



ご協力ありがとうございました!!



また、地区の皆さんに少しずつまちづくりのことを理解していただくために、「まちづくり豆知識」コーナーを設けました。できるだけ毎回おもしろい話題を皆さんに提供できればと考えています。

まちづくり豆知識 ～第1回 道路の役割～

ここでは道路の基本的な役割をご紹介します。

「生活の利便性の確保」

車が通れ、自家用車を家の前にとめられるようになります。

「生活を支える施設を納める空間の確保」

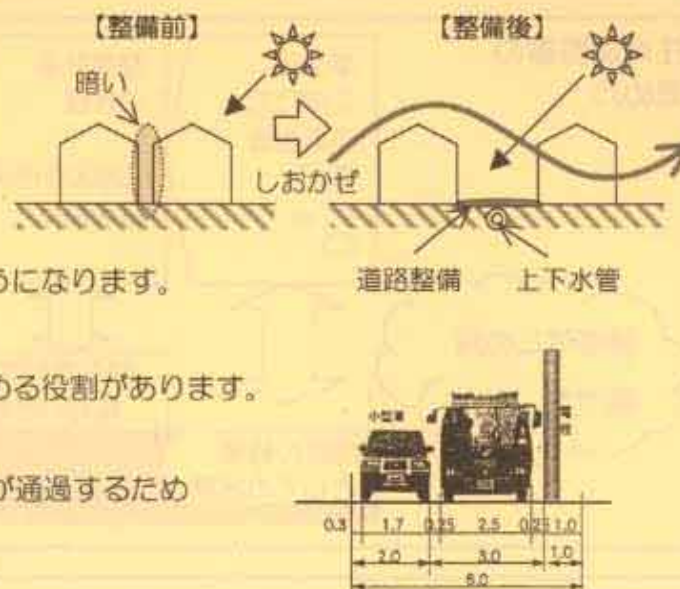
水道管や下水管を納める空間等を設けられるようになります。

「生活にゆとりを与える空間の確保」

日当たりや風通しの良さの確保、延焼をくい止める役割があります。

「円滑な消防活動の確保」

道路に自動車が出た状態でその横を消防車が通過するためには、6mの道路幅員が必要です。



まちづくり懇談会の結果報告!!

まちづくり懇談会では、市から主に住環境整備の基本的な考え方の説明が行われました。(要旨を裏面に掲載)ここでは、その説明の後に行われた意見交換の概要を紹介します。

○懇談会における主な質疑

(住環境整備の目的)

Q 道路を通したとき住民はどこに住むのですか。道路ができて人も住めなければ意味がないのではないですか。

A この事業は道路だけを通すことを目的とした事業ではありません。現在住んでいる方々が行政と協働でよりよい住環境をつくっていく事業です。

(防災道路 幅員6m予定)

Q 防災道路は行政側が引いてくれたものなのですか。

A まちづくり協議会において、市、地元の協議会のメンバー、コンサルタントが一緒になって、現地見学や図面上での検討を重ねた上で作成した案です。

(都市計画道路 幅員25m予定)

Q 都市計画道路はどこを通るのか決まっているのですか。

A 都市計画の図面上では位置は出ていますが、正確には測量等を行い位置の決定をしていきます。

(代替地)

Q 事業に伴う代替地への移動は可能なのですか。

A 可能です。今後、区画毎、街路毎のミニ懇談会を開催し、皆さんの意向・要望がどのくらいあるかを調査し、代替地の場所等を含め検討を行っていきます。

(共同建替え)

Q 共同建替えは個人がそれぞれで行わなければならないのですか。

A 相談窓口を設置すること考えております。また、補助、支援等も検討しています。

(事業期間)

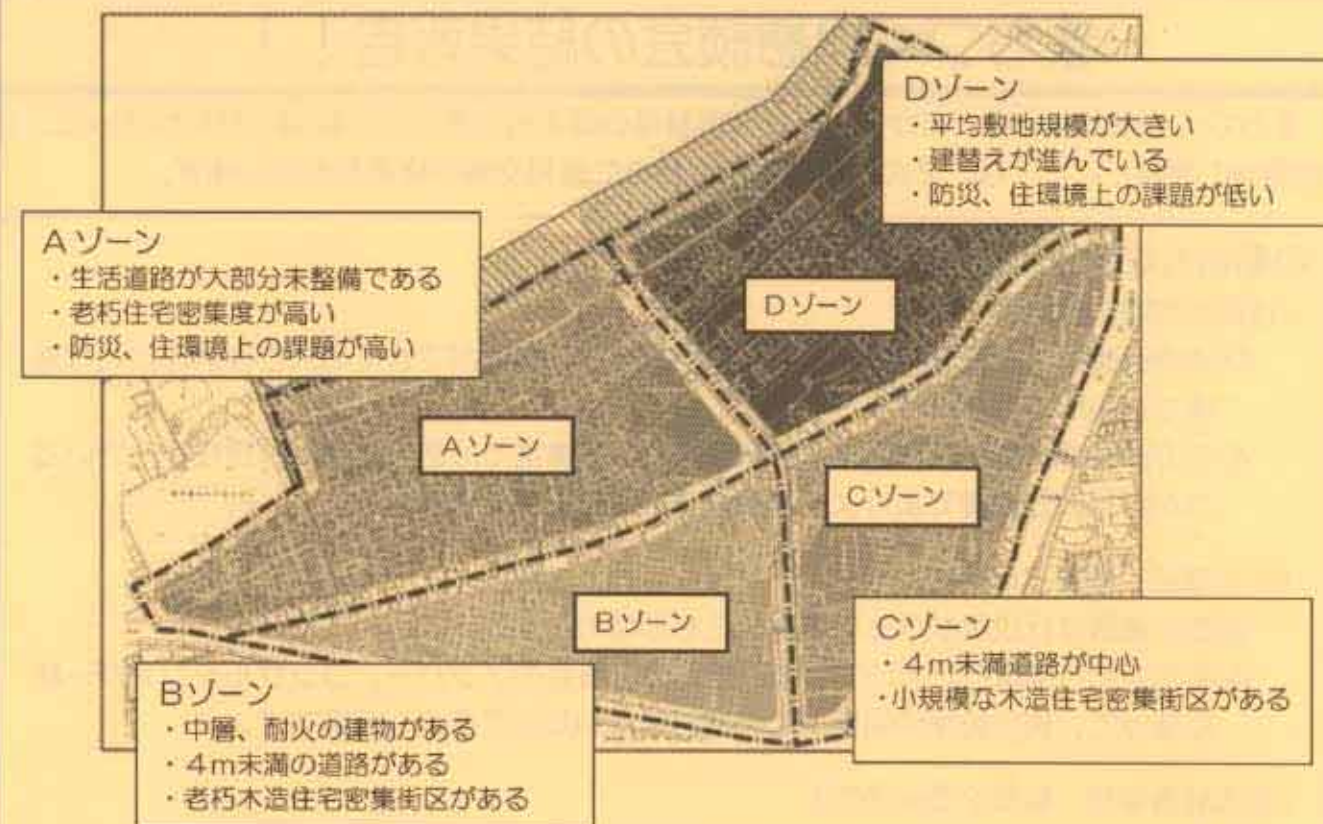
Q 事業期間は概ね10年と言いますが、どこから10年なのですか。

A 実際に事業が始まってから10年です。

「新川地区住環境整備の基本的な考え方」の要旨を報告します！！

地区の現況

新川地区の現況を、大きい道路に囲まれたA～Dの4つの区域に分け特徴を整理しました。



段階的な整備

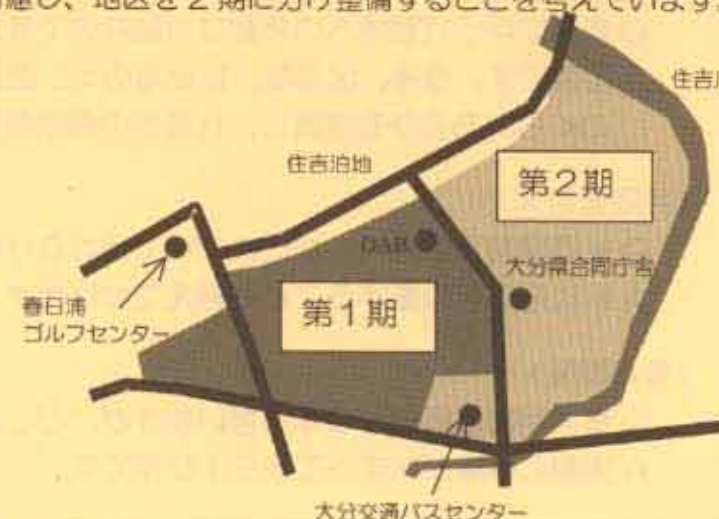
対象区域を効果的に整備を行うためには、事業量・事業期間（国の事業取り組みの方針として概ね10年を想定）を考えた時、事業の進捗・効果の面から段階的に整備を行います。課題の深刻さ、コミュニティのまとまりを考慮し、地区を2期に分け整備することを考えています。

第1期

県道大分駅・新川線より西側の地区である浜町北・浜町東・芦崎・新川西の地区（約21.1ha）を概ね10年間で整備を行います。

第2期

その後、東側の新川1・2丁目を取り組んでいく予定です。



地区の課題

地区の現況から、以下の課題が考えられます。

- 防災性の向上
- 環境の向上
- 地区の活力の維持、向上

整備の目標

地区の課題を解消するため、3つの整備目標を考えました。

- ①災害に強く安全・安心、快適な住宅地づくり
- ②住宅地として若者の定住、多世代で暮らせる住宅市街地の再生
- ③住み続けてきた人と新たに住む人が支え合うコミュニティを大事にし育みながら、地区の住民の方々が主体となったまちづくりの推進

住環境整備事業における整備メニュー

上記の課題を解消し、整備の目標を実現する為に以下の整備メニューがあります。

（公共施設整備）

- 道路（都市計画道路・防災道路）
- 公園・広場
- 集会所

（道路整備に伴う移転先住宅の確保）

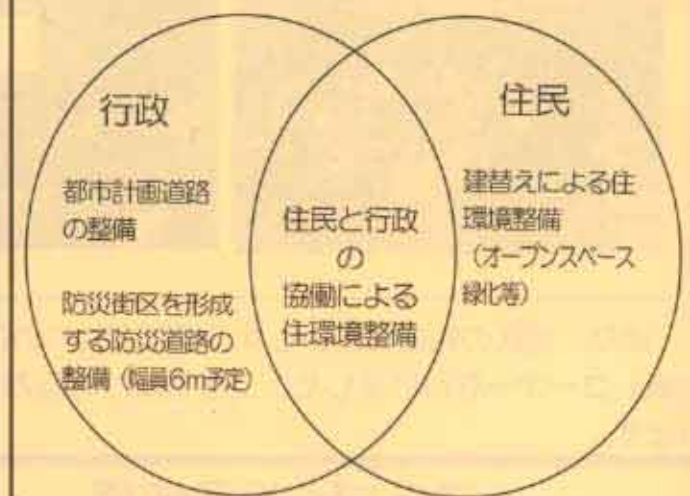
- コミュニティ住宅
- 代替地・代替住宅

建替え支援

- 建替え計画へのアドバイス
- 補助・融資の斡旋

行政と住民の役割分担

住環境整備事業は、行政と地元の方が協働で進めていくことが大切です。以下のような役割分担が考えられます。



住環境整備の進め方

